

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第68期株主通信

(2017年3月1日から2018年2月28日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。



代表取締役会長・CEO
木村 祭氏

代表取締役社長・COO
瀧口 昭弘

2018年2月期の総括

2018年2月期の連結業績は、減収、営業利益は10期ぶり、経常利益は9期ぶりの減益となりました。一方、当期純利益は、持分法適用会社における時価発行増資により特別利益が発生したこともあり、6期連続で過去最高を更新しました。

事業別業績をみると、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクトグループでは、プライダグジュエリーの回復に時間を要していることに加え、最大需要期である12月のクリスマス商戦も売上が計画を下回ったこともあり、減収減益となりました。アパレル事業では、アスティグループは、商品提案力と海外生産拠点を活かした主力得意先との取り組みを強化しました。(株)アージュでは、デイリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促施策の強化に取り組み、好調に推移しました。その結果、アパレル事業は増収増益となりました。

株主の皆様への利益還元

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識し、安定的・継続的な配当を基本としつつ、機動的な自己株式の取得等により利益還元の水準向上を目指しています。当期は中間配当を含め、15円増配の年間65円とさせていただきます。2019年2月期は、中間・期末ともに37.5

円、年間75円と10円の増配を予定しております。連続増配へのこだわりを堅持し8期連続の増配を目指すとともに、1株当たり利益200円以上を維持することで株主資本の効率性も重視してまいります。今後も事業の拡大に取り組むとともに、利益成長に伴う株主様への利益還元の水準向上に継続的に取り組んでまいります。

第5次中期経営計画がスタート

2018年3月1日より、新しい経営体制で第5次中期経営計画「挑戦と変革 Challenge and Change」をスタートさせました。「100年企業」、「100年ブランド」の実現を目指す当社グループにとっては、コーポレートブランドである「4°C」(ヨンドシー)が輝き続けることが重要であると捉えています。当社グループは第5次中期経営計画のもと、中核となるジュエリー事業に対し積極的な人材補強を行い、経営の質を高めてまいります。そして、4°Cのブランド価値向上に加え、次の成長を担う事業の開発、育成にも取り組んでまいります。

また、引き続き「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組むとともに、信頼性の高い企業グループの構築に向け、CSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することにより、企業価値の更なる向上を目指します。

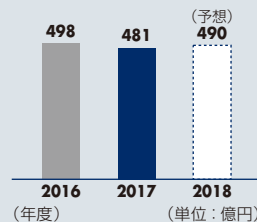
今後も更なる成長に向け取り組んでまいりますので、引き続きご期待ください。

2018年2月期連結業績と配当

売上高

48,060 百万円

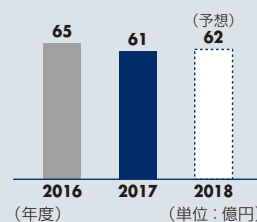
(前期比 △3.5%)



営業利益

6,102 百万円

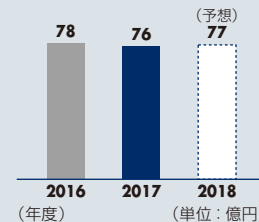
(前期比 △6.5%)



経常利益

7,562 百万円

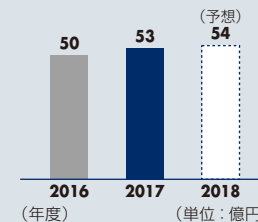
(前期比 △3.0%)



当期純利益

5,293 百万円

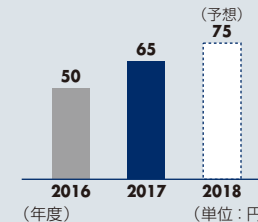
(前期比 +6.7%)



1株当たり配当金

65 円

(15円増配)



2018年2月期(2017年3月～2018年2月) セグメント情報

■ ジュエリー事業は、ブライダルジュエリー専門店「4°C BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)において、大規模な商品開発とフェア施策の充実に取り組みましたが、ブライダルジュエリーの回復に時間を要すこととなりました。また、最大需要期である12月のクリスマス商戦も売上が計画を下回ったことにより、減収減益となりました。

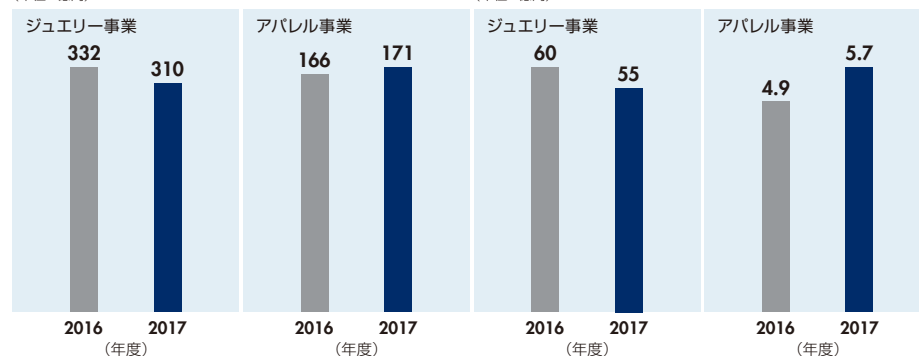
■ アパレル事業は、アパレルメーカー事業における商品提案力と海外生産拠点を活かした主力得意先との取り組み強化や、デイリーファッション事業「パレット」の出店拡大・販促施策の強化に取り組み、増収増益となりました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2017年2月期	2018年2月期	前期比(%)	2017年2月期	2018年2月期	前期比(%)
ジュエリー事業	33,166	30,980	△6.6	5,980	5,469	△8.5
アパレル事業	16,630	17,079	+2.7	494	566	+14.7

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。

事業区分別売上高

(単位: 億円)



第5次中期経営計画の基本方針

対象期間: 2019年2月期～2021年2月期の3カ年

ビジョン: **挑戦と変革 Challenge and Change**

4°Cブランドの価値向上

(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- ① 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- ② 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- ③ 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ① ODMの企画提案力強化
- ② 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

1.

グループ経営管理
機能の強化

2.

グループ人材補強・
育成の推進

3.

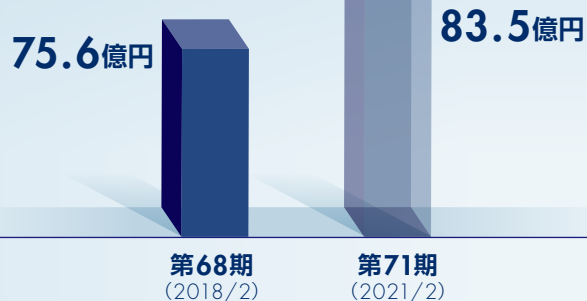
ダイバーシティ経営
の推進

数値ビジョン (2021年2月期目標)

連結売上高	530億円以上
経常利益	83.5億円以上
ROE	10%以上

数値ビジョン達成イメージ

～経常利益の見通し～

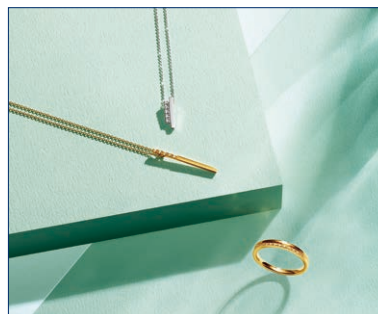


トピックス

「4℃」新商品(3line MD)の展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」では今年度、「お客様視点の商品構成」の実現に向けて、3つのラインにグループ分けをした商品構成を行っております。1stラインではシルバー・K10を中心とした、男性が「贈りたい」ギフトを、2ndラインではK18・プラチナで、女性がご自身用に「欲しい」と思っていただけのジュエリーを、3rdラインではエタニティリングや一粒ダイヤモンドなど、アニバーサリー需要に向けた「憧れ」を感じられるジュエリーをご用意しました。お客様の人生に寄り添えるブランドとなるため、3つのラインそれぞれにて豊富な商品をお客様にお届けいたします。



「4℃」3つのラインの新商品

「canal 4℃」新プロトへのリニューアル

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「canal 4℃」では、ブランドイメージの向上を目指し、新プロトへのリニューアルを行ってまいります。瑞々しさと柔らかさを感じられるナチュラルカラーの天然木を使用し、「canal 4℃」らしさを演出しています。2018年4月26日(木)、リニューアルオープンのテラスモール湘南店より順次改装を行い、多くのお客様に新しい「canal 4℃」を体験していただけるよう、取り組んでまいります。



「canal 4℃」新プロトの店内イメージ

「MAISON JEWELL」イオンモール宮崎店オープン

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2018年3月13日(火)、「MAISON JEWELL」イオンモール宮崎店がオープンしました。宮崎エリアで一番の売上高を誇るイオンモール宮崎の増床改装に合わせ、人通りの多い区画に出店しました。座りながらゆっくりと商品をご覧いただけるようにツールを設置するなど、ブライダルコーナーにも力を入れた空間となっております。お近くにいらした際は、ぜひお立ち寄りください。スタッフ一同お待ちしております。



「MAISON JEWELL」イオンモール宮崎店

「パレット」ゆめニティまつばら店、かみしんプラザ店オープン

株式会社アージュ

2018年3月21日(水)、大阪府の近鉄河内松原駅隣接の3Fにゆめニティまつばら店をオープンしました。近隣には中もず店、古市店、柏原店があり、これら3店舗の中心に位置します。さらに2018年4月25日(水)、大阪市東淀川に67店舗目となる、かみしんプラザ店をオープンしました。関西での認知度アップを図るためにも今後も関西ドミナントの深耕を進め、いつも楽しい商品とサービスを提供し続けます。



「パレット」ゆめニティまつばら店

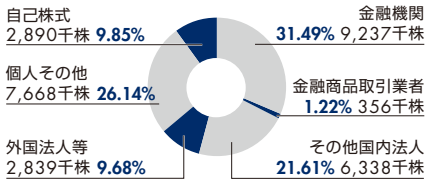
株主情報

株式情報 (2018年2月28日現在)

発行済株式総数	29,331,356株
1単元株式数	100株
株主数	9,542名

株式分布状況 (2018年2月28日現在)

■ 所有者別株式分布

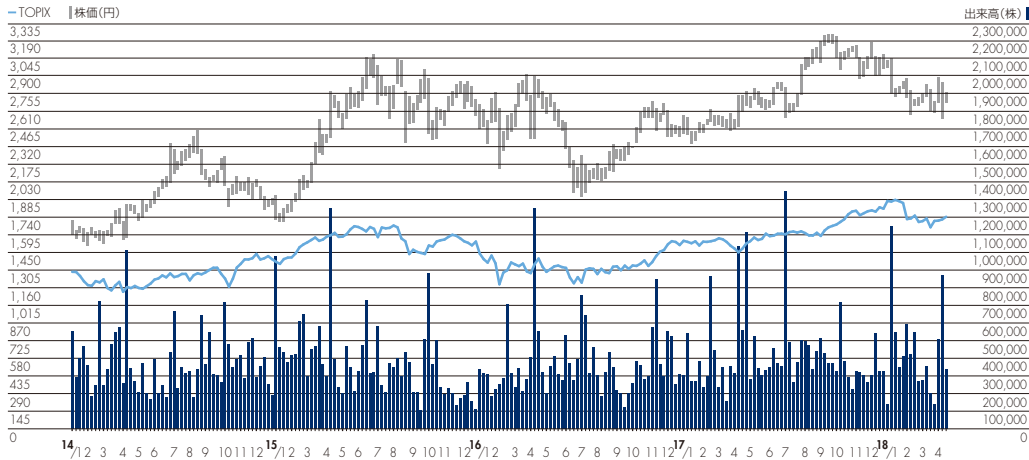


大株主 (2018年2月28日現在)

株主名	持株数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
株式会社フジ	3,025	10.31
株式会社広島銀行	1,314	4.48
第一生命保険株式会社	1,254	4.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	862	2.94
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	822	2.80
4℃ホールディングスグループ共栄会	791	2.70
株式会社三井住友銀行	781	2.66
株式会社伊予銀行	739	2.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	654	2.23
株式会社もみじ銀行	477	1.63

注：当社は自己株式2,890,519株を保有しておりますが、大株主からは除外しております。

株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報を提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3429 / FAX: 03-5719-3289

経営企画室経営企画課 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを『コーポレートガバナンス・ガイドライン』としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <http://www.yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2018年2月28日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社

■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) http://www.yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

1. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをお告知させていただきます。